

ぬかただより



岡崎市立額田図書館

夏号 No. 59

2021年6月発行



額田地区の宮崎小学校には『青い目の人形』が受け継がれています。アメリカから贈られてきた『コルマ・デル』という名前の西洋人形です。一体いつ頃、どのような経緯でやって来たのでしょうか？

青い目の人形



日米関係が悪化しつつあった太平洋戦争前、米国の宣教師シドニー・ギューリック氏が関係改善を願い、日本に贈った西洋人形の通称です。1927年（昭和2）、青い目の人形は日本各地の尋常小学校等に配られました。日本からも答礼人形を贈り、両国の交流が広がります。やがて戦争が始まると、米国製の人形は敵国の象徴とされ、大半が焼かれたり捨てられたりしました。なかには現場の教員の判断で隠されて、難を逃れた人形もありました。

名前は『コルマ・デル』 アメリカから贈られた人形1万2千体のうち、愛知県には349体が贈られ、9体が現存。その中の1体が宮崎小のコルマ・デルです。

宮崎小に人形が来た！

1927年（昭和2）、校長先生が愛知県庁で人形を受け取ります。学校では、歓迎式を行い、当時の1年生が人形と記念写真を撮りました。（写真：中央の台に飾られたコルマ・デルと1年生）

青い目の人形の歓迎式



『岡崎まちものがたり』より

人形との再会！

右上の写真に写る一人の少女が、後に同校教諭になり人形と再会します。

時は戦後の1958年（昭和33）、宮崎小学校に赴任した。彼女は入学式の準備中に倉庫でみすばらしい人形を見つけ、それがコルマ・デルだと分かります。しかし、彼女はこの出来事について口を閉ざし、退職するまでの15年間自分の教室に人形を飾りました。

後にこの時の気持ちを、**コルマ・デルがずさんな扱いをされたことが知れると、当時の先生が非難されたり学校にとっても恥ずかしいことだと考えた**と語っています。

1973年（昭和48）、NHKが放送した番組をきっかけにコルマ・デルが友好の証の『青い目の人形』であることが判明します。その後人形は校長室へ移され、大切に保管されました。



現在の宮崎小では…

2015年（平成27）授業で人形の歴史を学んだ児童たちが宣教師の孫、デニー・ギューリック氏に手紙を送りました。その後届いた返事には、友好への願いが今も受け継がれていることへの感謝が綴られていたそうです。

●参考資料●「青い目の人形調査報告」幸田町教育委員会／編 幸田町教育委員会 A/233/コ、「安城市歴史博物館研究紀要No.14」安城市歴史博物館／編 A/069/ア、中日新聞朝刊(2016/3/23)、中日新聞夕刊(2020/11/26)、「岡崎まちものがたり」学区まちものがたり作成委員会/学区ページ編集 新世紀岡崎委員会、岡崎市 A/233/オ

✧ 図書館からのお知らせ ✧

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、おはなし会、ブックスタートは中止や変更をしております。

最新情報は、図書館ホームページ、館内掲示等でご確認ください。

夏号のおすすめ本

としょかん
図書館クイズ!

ぬかたとしょかん ほん
額田図書館にある本は
ぜんぶ なんざつ
全部で何冊でしょう?

① **約2千冊**
② **約2万冊**
③ **約2百万冊**

こた さいご
☞ **答えはおたよりの最後です** ☜

ヒント
じどうしょ やく せんざつ
児童書は約4千冊あるよ!

ちいさいこむけ 『ガチャガチャぼん!』
ナカオマサトシ/ぶん 森あさ子/え
マイクロマガジン社 E/カ

みんなの大好きな『ガチャ ガチャ』が えほんでできちゃうよ。しゅるいもいっぱい。いっしょに『ガチャ ガチャ』を まわしてみよう。おべんとうばこがぼん! リュックがぼん! おやつがぼん! つぎは、なにがでてくるかな?

小学生向け 『お人形屋さんに来たネコ』
ヨナ・ゼルディス・マクドノー/作
徳間書店 933/マ

ニューヨークに住んでいる女の子、アナは11歳。3人姉妹の真ん中。パパとママはお人形屋さん。ある日、となりのアパートの非常階段で、口ひげの男がネコを追い払っているのを見てしまったアナ。ネコのことが気になってしょうがない。同じころ、ロシアからいとこのタニアが来て一緒に住むことになり…。お人形屋さんで繰り広げられる少女たちの成長物語です。『うちはお人形の修理屋さん』の続編。

YA 向け 『怪談5分間の恐怖
また、いる…』
中村まさみ/著 金の星社 YA/913/ナ

小学生のころ、近所にあった古い家に“たみさん”というおばさんがひとりで住んでいた。ある日、わたしを台所の窓から呼びとめ、もう会えなくなると言う。次の日、その家で死んでいるたみさんが見つかる。死後一週間以上たっていたそうだ。昨日話したのに…。怪しい話、不思議な話、ぞっとする話ばかりの短篇30話。すべて実話怪談です。

大人向け 『夏の騎士』
百田尚樹/著 新潮社 913.6/ヒヤ

43歳の中年男になった今も、ぼくはどうかか人生の荒波を渡っていている。それはあの頃手にしたもののお陰だ。昭和最後の夏、意気地なしだった12歳のぼくは2人の友人と騎士団を作ることを思いつく。何の取り柄もない落ちこぼれ3人組が、強くて名誉と勇気を重んじる騎士団を結成した。あの夏ぼくらが得たものは…。

今号の『青い目の人形』の受け入れに尽力したのは、近代日本経済の父・渋沢栄一氏です。現在放送中のNHK大河ドラマ『青天を衝け』の主人公です。その伯父役を、宮崎小学校出身の俳優、平泉成さんが演じています。ドラマの後半では、渋沢氏が西洋人形を愛でるシーンがあるかもしれませんね。この機会に、関連資料でその人となりに触れてみてはいかがでしょうか。



岡崎市立額田図書館 榊山町字山ノ神 21 番地 1 Tel.82-2953
【開館時間】 9:00~19:00 【休館日】 月曜日 ※祝日の場合は開館、翌日以降の平日に休館。